

# 施工累計276kmに

## 矩形水路研究会 地方道に採用拡大

矩形水路研究会(会長 荒川崇氏)は第10期通常総会を書面で開催し、6月24日までに令和元年度事業報告、収支決算報告、令和2年度事業計画案・収支予算案が原案通り可決承認された。

●総会「矩形水路の経済性、施工性に高評価」  
総会の書面開催にあたり荒川崇会長は「令和2年度の通常総会は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、皆様の安全と感染拡大防止に鑑み、書面総会となりました。」

研究会を設立して以来、早くも9年が経過しようとしています。さて2019年度の施工実績は1万7588m、前年比78.9%となりました。路線別では東北中央自動車道、東京港臨港道路南北線、九州道などで実績を重ねています。また新規の実績路線として、岩手県の国道45



荒川会長

号線や新東名高速道路、和歌山県の国道370号線の他、熊本地震で被災した国道57号線の災害復旧でも採用がありました。さらに自治体では、大阪府の茨木土木事務所、神奈川県相模原市役所、宮崎県の日向市役所で採用されており、高規格道路や国道のみならず地方道にも採用の輪が広がっています。

今年度も阪和道や新東名高速道路、九州各地で発注が予定されており、くけい水路の優れた特長である経済性や、スリップフォーム工法とマッチングした施工性の良さが、お客様に高く評価されています。また一度ご使用いただいたお客様からは、リピーターとして「くけい水路」の指名をいただいています。

今後、お客様の声を吸収し、現場のニーズに応えられるよう改良を続けると共に、皆さまから満足いただけるような商品開発に取り組み、高規格道路を中心として、積極的な営業活動を実施して参ります。当研究会がインフラ整備を通して、社会に貢献できるよう祈念

して「くけい水路」BOXトンネルなど

の側溝用に開発した矩形断面の側溝製品。水路部・柵部共に、従来の排水路と同等の性能を保ちながら大幅に高さを低減し、円形水路や蓋付き開水路と比較して30%以上も高さを抑えた。このため、掘削深さを抑え、地下構造物自体の大きさも小さくできる上、施工性にも優れ全体工費の低減に大きく寄与する。

### 営業所・事務所 四拠点を移転

#### ケイコン

ケイコン(本社、京都市伏見区淀本町、社長 荒川崇氏)は7月1日付で大阪営業所、開発営業部大阪事務所、和歌山営業所、信越営業所の4拠点を移転した。

【開発営業部大阪事務所】住所は大阪営業所と同じ。電話06(6355)0506、FAX06(6355)0507。  
【和歌山営業所】〒640-8343 和歌山市吉田三八六、和歌山プラザビル404号室。電話073(436)2030、FAX073(436)2031。  
【信越営業所】〒380-0921 長野市大字栗田一〇三八一八、ゆたかビル203号室。電話026(291)7180、FAX026(225)5539。

【大阪営業所】〒534-0025、大阪市都島区片町二二一四八 J E I 京橋ビル2階。電話06(6355)0505、FAX06(6355)0507。